

主要経済指標(2014年11月)

1. インフレ率(出典:国家統計調査局)

11月の月間インフレ率は、前月比で0.02ポイント減少し、0.18%だった。

2. 貿易収支(出典:エクアドル中央銀行)

2014年10月までの貿易収支は、前年同月比で111.1%増加し、135.22百万ドル(FOB)の黒字だった。

(1)2014年10月の総輸出額は、前年同月比で2.2%減少し、2,077.04百万ドル(FOB)だった。

【主要輸出品目内訳】	2014年10月輸出額(百万ドル)
原油及び石油製品	1,016.82(13.5%減)
バナナ	215.39(18.2%増)
エビ	235.70(32.3%増)
生花	54.76(32.6%減)
カカオ及び加工品	59.50(4.2%減)
マグロ等魚介類	16.50(15.9%減)
コーヒー及び加工品	18.98(3.6%増)

※()内は前年同月比

※主要輸出品目輸出額は、全輸出額の80.1%を占める。

(2)2014年10月の総輸入額は、前年同月比で4.5%増加し、2,454.59百万ドル(FOB)だった。

【輸入内訳】	2014年10月輸入額(百万ドル)
消費財	493.96(0.1%減)
中間財	733.84(7.8%増)
資本財	615.75(4.1%増)
(うち輸送機材)	154.91(7.1%増)
精製燃料	600.98(5.6%増)

※()内は前年同月比

3. 原油生産量及び石油輸出量(出典:エクアドル石油公社)

(1)原油生産量

2014年10月の原油生産量は、17.27百万バレル(日量平均55.7万バレル)で、前月比4.5%の減少、前年同月比3.2%の増加だった。

2014年10月の公営・民間企業別生産量	生産量(百万バレル)	占有率
----------------------	------------	-----

公営企業	13.47	78.0%
民間企業	3.80	22.0%

(2)原油・石油製品輸出量

ア 2014年10月の原油輸出量は、13.83百万バレルで前月比11.8%の増加、前年同月比19.3%の増加だった。輸出額は、1,014.85百万ドル(FOB)で、前月比1.6%の減少、前年同月比5.1%の減少で、1バレル当たりの平均価格は、83.33ドルだった。

イ 2014年5月の石油製品輸出量(主に重油及びナフサ)は、189千バレルで前月比46.8%の減少、前年同月比48.2%の減少だった。輸出額は、17.43百万ドル(FOB)で、前月比52.1%の減少、前年同月比47.0%の減少だった。

(3)原油価格

2014年10月の平均原油価格は、オリエンテ産が1バレル74.16ドル、ナポ産が、70.81ドルだった。

4. 通貨供給量(出典:エクアドル中央銀行)

10月末時点の通貨供給量は、13,457.3百万ドルで、前月比3.7%の増加、前年同月比15.5%の増加だった。

5. 外貨準備高(出典:エクアドル中央銀行)

11月末時点の外貨準備高は、5,863.3百万ドルで、前月末2.3%の減少、前年同月末比44.7%の増加だった。

11月末時点の外貨準備高(百万ドル)

外貨	5,177.0
金	456.1
SDR	26.2
IMFリザーブポジション	41.8
ALADIリザーブポジション	-1.9
SUCRE	164.2

6. 最低生活維持費(CFV)及び基本生活維持費(CFB)(出典:国家統計調査局)

11月の最低生活維持費(CFV)は、464.38ドル、基本生活維持費(CFB)は、644.74ドルだった。